

屋外タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要					
貯蔵する危険物の概要		引火点	貯蔵温度		
基礎、据付方法の概要					
タンクの構造・設備	形状	常圧・加圧 (kPa)			
	寸法	容量			
	材質、板厚				
	通気管	種別	数	内径又は作動圧	
				mm kPa	
	安全装置	種別	数	作動圧	
				kPa	
液量表示装置			引火防止装置	有・無	
不活性気体の封入設備			タンクの保温材の概要		
注入口の位置		注入口付近の接地電極		有・無	
防油堤	構造		容量	排水設備	
ポンプ設備の概要					
避雷設備					
配管					
消火設備			タンクの加熱設備		
工事請負者住所氏名		電話			

コメント [予防(危) 1]:
事業の内容について具体的に記入

コメント [予防(危) 2]:
引火点は、引火点を記入
貯蔵温度は、常温以外の状態のみ記入

コメント [予防(危) 3]:
例:
鉄筋コンクリート基礎 (杭を 本) 厚さ m
タンク下部アスファルトサンド等と記入

コメント [予防(危) 4]:
各項目を次により記入
・形状 角型、縦置円筒型、横置円筒型等
・常圧・加圧の別 常圧、加圧に を付け加圧の場合圧力を記入
・寸法 内径、高さ、側板高さ、胴長、鏡出等を記入
・容量 Lと記入
・材質、板厚 胴・側・底・屋根それぞれ材質板厚を記入
・通気管 種別は無弁通気管又は大気弁付通気管・数はタンクに設ける数・内径又は作動圧は内径及び作動圧をそれぞれ記入
・安全装置 圧力タンクに該当するタンクについて記入 (減圧弁・破壊板等の数・作動圧)
・液量表示装置 フロート式液面指示計等を記入
・引火防止装置 有・無に を記入
・不活性気体の封入設備 設備等の概要を記入
・タンク保温材の概要 外面保温材等の材質、固定方法を記入

コメント [予防(危) 5]:
位置: タンク西側 mと記入
接地電極: 有・無に を記入

コメント [予防(危) 6]:
構造 鉄筋コンクリート造 (高さ mm等)
容量 L
排水設備 構造を記入

コメント [予防(危) 7]:
ポンプ種類、基数を記入
別でポンプ室を設ける場合はその概要

コメント [予防(危) 8]:
避雷設備の種類を記入
例: 突針型 本

コメント [予防(危) 9]:
材質、口径、接続方法、防錆・防食方法を記入

コメント [予防(危) 10]:
・消火設備 該当する消火設備を記入
・タンクの加熱設備 タンクに設置する加熱設備の概要を記入

コメント [予防(危) 11]:
工事を請け負う法人の名称及び住所並びに工事責任者の氏名、電話番号を記入

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。